2025年4月 市薬研修案内

会員各位

一般社団法人福岡市薬剤師会

下記のとおり、研修会を開催いたします。

☆研修会は事前申込み制となります。

申込詳細については、個別の案内状にてご案内しておりますのでそちらでご確認ください。

◇開催場所:

福岡市薬剤師会館 4 F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL: (092) 714-4416

福岡市薬剤師会館 4 F 講堂 福岡市中央区今泉 1-1-1 TEL: (092) 714-4416		
開催日	研修会名	演題・講師など
4月10日 (木) 19時30分 21時00分	福岡市薬剤師会学術研修会《学術研修委員会》	 《東大・薬剤師会育薬セミナー≫ 【ヒヤリ・ハッと・ホッと】 併用禁忌と過量処方を発見し、二度にわたって疑義照会 【薬局プレアボイド・インシデント事例 徹底解析トレーニング】 処方箋チェック・疑義照会のリスクマネジメントコロナ5類移行後も受診していない患者 新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行後も受診を再開しない患者がいることを認識する~ 【症例から学ぼう副作用】 気にしておきたい副作用 - 非ステロイド性坑炎症薬(アセトアミノフェン含)① 【医薬品適正使用・育薬のホットな情報】 DOACによる大出血、頭蓋内出血のリスクはアスピリンと同程度
4月11日 (金) 19時20分 ~ 21時00分	福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》	《あらゆる領域に強くなろうシリーズ》 【特別講演】 演 題:「薬剤師に必要な認知症の診断と治療の知識」 演 者:田北メモリーメンタルクリニック 院長 田北 昌史 先生 【要旨】日本の認知症患者は最近の統計では65歳以上の高齢者の約12%と言われる。 その中でアルツハイマー型認知症は認知症の50-60%を占め、極めて頻度が高い疾患の一つである。認知症の症状には中核症状とBPSDがあり、そのどちらへも上手く対応することが望まれる。アルツハイマー型認知症の中核症状の治療については、コリンエステラーゼ阻害剤をはじめとする薬剤や、最近はアミロイドを除去する新薬も登場したが、BPSDに対しては正式に保険適応となる薬剤はなかった。今回はブレクスピプラゾールが保険適応となり、新たな治療法としてその効果が期待されている。 ※19時20分~19時30分は情報提供になります。

4月24日(木)

19時30分

21 時 00 分

福岡市薬剤師会 学術研修会 《学術研修委員会》

≪東大・薬剤師会育薬セミナー≫

※詳細が分かり次第、配信・HP等でお知らせします。

※各研修会のお申込み及び受講研修単位については、個別に配信しておりますご案内状にてご確認ください。

※受講料:福岡市薬剤師会A会員・B会員・研修メンバー会員・薬学生は無料。

それ以外の方(非会員を含む)は、1人3000円の負担をお願いします。

※この研修会は氏名及び薬剤師免許番号を含む受講者名簿を「公益財団法人日本薬剤師研修センター」に報告させていただきます。また、氏名及び勤務先名を含む受講者名簿を共催団体へ提供する場合もございます。ご了承の上、お申込みください。

※研修単位は、申請状況・受講状況によっては単位が認められない場合もございます。

※福岡市薬剤師会で開催される研修会・説明会等の運営は、保険薬局会費により運営しております。

【お知らせ】

東大・育薬セミナーの会場受講にて交付しております「DLM センター発行 育薬セミナー単位」について 医薬品ライフタイムマネジメントセンターの DLM 認定薬剤師制度の改変に伴い、

1.25 単位 (120分) から1単位 (90分) へ変更となりました。

DLM 認定薬剤師制度の詳細については、「NPO 法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター」のホームページをご確認いただくか、お問合せ先にメール送信にてお尋ねください。

≪NPO 法人 医薬品ライフタイムマネジメントセンター≫

ホームページ: https://www.dlmc.jp/ お問合せ先: DLM センター事務局 (office-070401@dlmc.jp)

【 研修会受講の際の注意事項 ☆受講前に必ずご確認ください 】

【日本薬剤師研修センター 薬剤師研修・認定電子システム (PECS) の登録】

日本薬剤師研修センターにて認定薬剤師の研修単位の取得・認定申請を行っている薬剤師は、

<u>必ず登録が必要です。</u> 必ず研修会受講までに登録ください。

未登録の場合は、受講いただいても研修単位は付与されませんのでご注意ください。

PECSについては市薬ホームページをご確認ください。

※「福岡県薬剤師会研修カード」の使用、「受講単位シール」の交付は2022年3月末で終了しました。

《会場受講の場合》

【当日持参するもの】

- ●PECSの自身の登録ページから印刷した QRを必ず持参してください。
- ●身分証明書(※本人確認に必要です。)
 - ※市薬発行の会員証・マイナンバーカード・運転免許証・健康保険証・HPKIカードなど一般的な身分証明書





身分証明 書類

QRを持参していなかった場合は、 研修単位は付与できませんのでご注意ください。

【受講手順】

①受付時

受付にQRと身分証明書を提示。 受付に設置したQR読取装置に 持参したQRを読み取らせてください。



②終了時

受付に設置したQR読取装置に 持参したQRを再度読み取らせて ください。



- ※「受付時」と「終了時」の2回のQRの読取りが 必要です。1回のみでは無効となります。
- ※ 読取り時間が記録されるため、<mark>開会から閉会までの受講が必要です。遅刻・早退は単位が認められません</mark>のでご注意ください。
- ※開会直前は受付が混み合う場合があります。 なるべく時間に余裕を持ってお越しください。
- ☆引き続き新型コロナウイルス感染症の基本的な 感染予防対策を守りご参加ください。
- ※マスクの着用については、各自のご判断でお願いいた します。
- ※以下の場合は、出席をご遠慮ください。
 - ✓風邪症状(発熱、咳、のどの痛み、たん、鼻水・鼻づまり)がある場合、体調に不安がある場合
 - ✓感染が疑わしい者との濃厚接触がある場合

《 Zoom 受講の場合 》

【受講前の準備】

※「489kenshu@fpa.gr.jp」・「no-reply@zoom.us」からのメールを受信できるよう設定しておいてください。

【受講手順】

- ①市薬からの研修会案内文書から参加申込みを行う。
- ②参加申込済みの方には研修会開催までに「489kenshu@fpa.gr.jp」より受講案内メールが送信されます。メール本文内の「事前参加登録 URL」をクリックし、表示されるウェビナー登録画面に
 - •名
 - 1/4
 - ・メールアドレス
 - 薬剤師免許番号
 - **を入力し「登録」をクリック** してください。



③参加登録をした方には「no-reply@zoom.us」から事前参加登録したメールアドレスに参加用 URL が送信されます。

メール本文の

「ウェビナーに参加」 : たは

「参加URL」

をクリックして参加ください。



- ※氏名は必ず日本語の正式な表記で参加してください。 氏名が確認できない方は研修単位の付与はできませ ん。(ニックネーム・アルファベット表記・カタカナ表 記等不可)
- ※キーワード報告はございません。
- ※市薬にて受講者の視聴時間を記録しております。 案内状記載の開会時刻から閉会時刻までの視聴 時間が確認できない場合は、単位は認められませ ん。時間に余裕をもって参加ください。

【研修単位の確認】

市薬にて受講者の視聴時間ログ(記録)の確認・PECSへの登録完了後に市薬ホームページにてお知らせいたします。PECSの自身の登録ページで単位付与されているかをご確認ください。